横浜国立大学教育学部附属横浜小学校／
横浜国立大学教職大学院・教育デザインセンター共催

国際シンポジウム

これからの学校教育における多文化主義と多様性
― 教員育成の課題 ―

International Symposium

Multiculturalism and diversity in education for future schools: the challenge for teacher training

改正出入国管理法が2019年4月から施行され，今後の教育現場では外国につながりのある児童・生徒の増加が予想されています。2019年に外交関係樹立100周年を迎えるフィンランドでは，すでに移民の児童・生徒を学校現場で多数受け入れてきた実績があります。そこで，横浜国立大学の協定校であるオウル大学の教員養成学校から教員養成・育成にかかわっている専門家を招き，シンポジウムを開催いたします。
基調講演やパネルディスカッションを通して，両国の学校教育において喫緊の課題である文化的多様性を背景とした学校教育の在り方を探ります。

第I部　基調講演　Keynote Speech

フィンランドの学校教育に見る多様性と課題

The diversity and challenges in basic and senior secondary education in Finland

Dr. Hannu Juuso　氏（オウル大学教員養成学校　校長）

第II部 パネルディスカッション　Panel Discussion

多文化共生時代の学校教育とは

How can we develop pedagogical practices in diverse societies?

パネリスト　Panelist

Dr. Sari Räisänen　氏（オウル大学教員養成学校　副校長）
大内　美智子　氏（横浜国立大学教職大学院　教授）
Dr. Raimo Salo　氏　（オウル大学教員養成学校　シニア・アドバイザー／第二言語教育専門家）
笠原　一　氏　（前・横浜市教育委員会国際教育課長／現・横浜市立港南中学校　校長）
河野　俊之　氏　（横浜国立大学教育学部　教授）

コーディネーター　Coordinator

堀内　かおる　氏（横浜国立大学教育学部附属横浜小学校　校長／横浜国立大学教育学部　教授）

日　時：2019年10月5日(土)13:30～16:45　（受付開始 12:30～）
場　所：TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい5階　ホールG
https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-minatomirai/access/

参 加 費　：無料
使用言語　：日本語および英語　逐次通訳付
参加申込　：次のウェブサイトの国際シンポジウムのリンクにアクセスし，必要事項を入力してください。http://pste.ynu.ac.jp/
問合せ先　：　edu-design@ml.ynu.ac.jp

定員80名（申込順）

基調講演　Keynote Speech

Dr. Hannu Juuso 氏　オウル大学教員養成学校 校長

学級担任教師として，また教師教育の専門家として複数の学校や大学で働いてきた長いキャリアを持つ。教育行政にも携わり，過去数十年の間に，フィンランドの国内カリキュラムの改訂のプロセスに積極的に関わってきた。

パネルディスカッション　Panel Discussion

Dr. Sari Räisänen 氏　オウル大学教員養成学校　副校長

長きにわたって小学校における特別支援教育に携わり，現在はオウル大学教員養成学校の副校長として，コスケラ地区の小学校の運営を担っている。学級内での転移可能な読み書き能力をはぐくむ教師の指導上の役割に関心を寄せている。

大内　美智子　氏　Prof. Michiko Ohuchi　横浜国立大学教職大学院　教授

横浜市立小学校，附属横浜小学校等で教員，管理職を経て，現在横浜国立大学教職大学院教授を勤める。主な研究分野は「授業研究のあり方」「学校組織マネジメント」「総合学習で育つ学力」等。校長を勤めた横浜市立日枝小学校は外国籍や外国につながる児童が急増しており，学校経営上の大きな課題となっていた。

Dr. Raimo Salo 氏
オウル大学教員養成学校　シニア・アドバイザー／第二言語教育専門家

Language Aware Education の専門家として，フィンランドのオウル大学教員養成学校でのプログラムの計画・開発・実施と教員養成・育成に携わっている。多文化化が進展する社会の中で,すべての子どもたちに有意義な教育実践のあり方を追求している。

笠原　一　氏　Mr. Makoto Kasahara
前・横浜市教育委員会国際教育課長／現・横浜市立港南中学校　校長

中学校英語科教員，文部科学省国立教育政策研究所学力調査課専門職の経験を経て，横浜市教育委員会指導部国際教育課長として，横浜市の外国語教育の発展に尽力する。現在は，横浜市立中学校長として，日々の教育現場で生徒と向き合っている。

河野　俊之　氏　Prof. Toshiyuki Kawano　横浜国立大学教育学部　教授

日本語教師歴30年。専門は，日本語教師教育，日本語教育方法論，音声学。現在，文部科学省委託「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」委員。外国人児童生徒等教育による教師の成長に関心がある。

コーディネーター　Coordinator

堀内　かおる　氏　Prof. Kaoru Horiuchi
横浜国立大学教育学部附属横浜小学校　校長

横浜国立大学教授。2016年より教育学部附属横浜小学校長を兼務。専門は自立と共生の教科である家庭科教育学。生活文化の多様性の視点から，グローバル教育に関心がある。

会場へのアクセス

後援：神奈川県教育委員会
横浜市教育委員会
川崎市教育委員会
相模原市教育委員会
フィンランド大使館

助成：スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団